



職員がマスクで 乳がん検診PR

橋本 乳がん撲滅を
目指すピンクリ
ボン運動に関連

し、橋本市岸上の医療法人南労会紀和ブレスト(乳腺)センターは、ピンクリボンのシンボルマークを入れたオリジナル布マスクを製作した。13日から職員らが着用している。

新型コロナウイルスの影響で受診者が減っている中、乳がん検診の大切さを知ってもらおうと企画したという。マスクはピンクで、

乳がん撲滅のシンボルマークと同センターのマークが付いている。

このマスクを普段から着用して啓発に協力してくれる「ピンクリボン啓発サポーター」も募集中。職員、サポーターとも乳がん月間の10月末までマスクを着用する予定だ。

梅村定司センター長は「検診率が下がると、乳がんが進行して死亡率が上がるのが危惧される。新型コロナウイルス対策を万全にしているので、検診を受けてほしい」と呼び掛けている。【藤原弘】